

しき 社協だより



2020年(令和2年)
5月1日

地域の支え合い活動を応援します！

志木市社協では、住民同士の支え合い活動を推進するため、どなたでも参加できる集いの場「サロン」に対して、運営方法の相談や保険の加入などの活動支援を行っています。

令和2年度から、横山武治高齢者福祉基金（寄附金）を財源とし、備品購入支援やイベント開催支援などのサロン強化支援を開始しています。皆さんも地域でサロン活動をしませんか？

詳しくはご相談ください。問合せ / 地域福祉担当 048-474-6508



▲サロン新年会で抹茶をたてている様子
(ばあーばとじいーじのとしよりぶくろ)



▲体操をしている様子（ひまわり体操クラブ）

今号の TOPICS

- 表紙 地域の支え合い活動「サロン」
- 2頁 第5次志木市地域福祉活動計画
- 3～5頁 令和2年度予算・事業計画
- 6頁 社協会員加入のお礼
- 7頁 地域福祉活動助成金
柏町ぞうきんプロジェクト 他
- 8頁 地域活動支援センター・寄附報告

サロンとは？

地域住民が開催する集いの場です。

集会所などを活用し、体操や茶話、趣味活動など、団体によってさまざまな活動を行っています。

閉じこもり防止や介護予防になるほか、参加者同士の見守りや支え合いがうまれるなどの効果があります。



社会福祉法人
志木市社会福祉協議会

住所 志木市上宗岡1-5-1 志木市総合福祉センター内
TEL(048)485-1177 FAX(048)475-0014
ホームページ <http://www.shiki-syakyo.or.jp>
E-mail houjin@shiki-syakyo.or.jp



※志木市社協ホームページにつながるQRコードを掲載しています。

【令和2年度～令和6年度】 第5次志木市地域福祉活動計画がスタートしました。

地域福祉活動計画とは？

志木市社協が策定する「第5次志木市地域福祉活動計画」は、志木市が策定する「第4期志木市地域福祉計画」の基本理念と基本目標「みんながつながり、安心して自分らしく暮らせるまちの実現」を具体的に実現するための地域福祉の実施・行動計画です。

今回地域福祉活動計画では、次のサブテーマを掲げ、多くの市民の参画を呼びかけていきます。

地域福祉活動計画のサブテーマ

地域福祉のネットワークで支え合い・助け合い

第5次志木市地域福祉活動計画の主な取り組み

基本目標1 支え合いのあるまちづくり

市民主体の活動を支援します

- 多分野連携による市民主体の活動づくり
(生活支援体制整備事業)
- 地域福祉活動団体への助成
- 小地域サロン活動支援
- ボランティア、人材育成など



▲小地域サロンの様子

支え合える環境づくりを進めます

- 交流事業の実施
- 交流拠点の運営
- 学校福祉教育(手話・点字・盲導犬・アイマスク体験・車いす体験)
- 地域福祉教育の推進(障がい理解講座)など



▲学校福祉教育(アイマスク体験)

基本目標2 誰もが必要なサービスを受けられ自分らしい生活ができるまちづくり

市民の健康づくりを推進します

- 健康増進講座の実施
- 介護予防教室の実施
- 食を通じた居場所づくりなど



▲こどもランチルーム

市民が相談できる体制を整備します

- 高齢者、障がい者、子育て、生活困窮者など各種相談窓口の設置運営
- 当事者団体への支援
- 家族への支援など



支援が必要な人の権利擁護に努めます

- 一次相談窓口の設置運営
- 法人後見、市民後見人の監督
- 福祉サービスの利用支援など



基本目標3 安全・安心に暮らせるまちづくり

災害支援の体制を整備します

- 災害ボランティアセンターの体制整備
- 火災などで被災した世帯への災害見舞金支給、生活相談など



▲災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

市民と連携し防犯・見守り活動を推進します

- 放課後児童の見守りの促進
- 特殊詐欺被害、消費者被害への対策
- 高齢者への交通安全の啓発など

▶ちいパト隊
子どもたちの見守りパトロール隊を結成しています。



【収入予算統括表】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	比較増減
1 会費収入	7,000	7,000	0
2 分担金収入	3,075	3,010	65
3 寄附金収入	1,100	1,100	0
4 経常経費補助金収入	56,122	55,555	567
市補助金収入	51,423	50,778	645
県社協補助金収入	305	305	0
共同募金配分金収入	4,394	4,472	△78
5 受託金収入	391,023	376,096	14,927
市受託金収入	225,511	211,306	14,205
県社協受託金収入	2,170	2,176	△6
指定管理費収入	161,837	161,113	724
予防プラン受託金収入	1,505	1,501	4
6 事業収入	14,578	18,597	△4,019
参加費収入	459	459	0
利用料収入	9,718	13,098	△3,380
その他事業収入	4,401	5,040	△639
7 介護保険事業収入	105,516	100,908	4,608
居宅介護料収入	57,360	59,484	△2,124
居宅介護支援介護料	48,156	41,424	6,732
8 就労支援事業収入	10,913	12,752	△1,839
受注事業収入	2,777	3,392	△615
販売事業収入	8,136	9,360	△1,224
9 障害福祉サービス等事業収入	103,280	107,265	△3,985
10 受取利息配当金収入	20	74	△54
11 その他の収入	151	1	150
12 基金取崩収入	4,152	0	4,152
13 積立資産取崩収入	4,000	6,081	△2,081
14 事業区分間繰入金収入	1,000	1,719	△719
15 拠点区分間繰入金収入	379	2,531	△2,152
16 サービス区分間繰入金収入	7,002	8,291	△1,289
収入合計	709,311	700,980	8,331

【支出予算統括表】

(単位：千円)

サービス区分	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	比較増減
地域福祉事業拠点区分	459,031	451,006	8,025
1 ④ 法人運営	51,900	57,055	△5,155
2 ④ 地域福祉	27,211	25,444	1,767
3 ④ 生活福祉資金貸付事業	1,531	1,537	△6
4 ④ 相談支援事業	17,652	18,733	△1,081
5 ④ 法人後見事業	11,751	11,873	△122
6 ④ 地域活動支援センター	12,813	12,847	△34
7 ③ 志木市児童センター	23,423	23,388	35
8 ③ 宗岡子育て支援センター	12,086	12,080	6
9 ③ 放課後子ども教室・学童保育クラブ	124,999	114,377	10,622
10 ⑤ 居宅介護支援事業	36,817	30,562	6,255
11 ⑤ 訪問介護事業	82,592	87,125	△4,533
12 ④ 志木市福祉センター	19,860	19,765	95
13 ④ 志木市第二福祉センター	36,396	36,220	176
多機能型事業拠点区分	91,147	93,307	△2,160
14 ④ 生活介護	36,524	34,332	2,192
15 ④ 就労継続支援 B 型	54,623	58,975	△4,352
公益事業拠点区分	159,133	156,667	2,466
16 ⑤ 地域包括支援センター	82,849	80,967	1,882
17 ④ 志木市総合福祉センター	47,711	47,451	260
18 ④ 宗岡第二公民館	28,573	28,249	324
支出合計	709,311	700,980	8,331

理事会の同意、評議員会の承認を経て、
令和2年度予算が決定しました。

理事会の同意、評議員会の承認を経て、

志木市社協は、右記の4つの課で運営しています。
各事業所の取り組みは、次のページをご覧ください。

④…地域福祉課
⑤…障がい福祉課
③…子ども未来課
⑤…長寿えがお課

地域福祉課

福祉のまちづくりを推進し、地域の皆様に安心して利用していただける施設を運営します。

1 法人運営

51,900,000 円

志木市社協の事業全体が総合的、計画的に執り行われるよう、各課間の連絡、調整を図り、適正な法人運営を推進します。「しき社協だより」の発行やホームページの維持管理、SNSによる情報発信などの広報活動を行います。

3 生活福祉資金貸付事業

1,531,000 円

低所得者、高齢者、障がい者、離職者などの生活に困った世帯に対し、相談援助を行うとともに、必要に応じ資金の貸し付けを行い、その世帯の経済的自立や社会参加を促します。

12 志木市福祉センター

19,860,000 円

13 志木市第二福祉センター

36,396,000 円

介護予防の推進やレクリエーションの実施など、高齢者が健康で明るい生活を送ることができる施設を運営します。

第二福祉センターにおいては、安全な浴場管理に努めます。

2 地域福祉

27,211,000 円

高齢者福祉を充実させるための「横山武治高齢者福祉基金」を活用し、詐欺被害防止電話機購入補助の対象者拡大を行うほか、市民主体によるサロン活動が今まで以上に活発に行うことができるよう、事業費補助による強化事業を行います。

高齢者や障がい者、子育て世帯などの社協会員に対し、地域住民による家事援助などの生活応援活動を行う「たんぽぽ生活応援隊」を実施します。

17 志木市総合福祉センター

47,711,000 円

18 宗岡第二公民館

28,573,000 円

誰もが安心して利用できる地域福祉拠点施設の運営を行うとともに、複合施設の利点を活かし、関係機関や団体と連携した事業を行います。



公民館と地域の子ども会共催事業「そば打ち」

こども未来課

こどもたちの笑顔が輝き、健やかに成長できる地域を築きます。

7 志木市児童センター

23,423,000 円

8 宗岡子育て支援センター

12,086,000 円

児童に健全な遊びを提供し、また、乳幼児の親子同士が交流できる場を提供するとともに、専門職による相談支援を充実します。

▶こどもまつり
子どもたちの笑い声が響きました



9 放課後子ども教室・学童保育クラブ

124,999,000 円

宗岡地区4小学校区的全児童を対象に、安心安全に過ごすことができる放課後の居場所として、学校内や学童保育専用施設で学習を支援するほか、遊び、スポーツ、文化などを体験し、交流するプログラムを行う「放課後志木っ子タイム事業※」を実施します。

※全児童を対象とする「放課後子ども教室」と就労家庭などの児童を対象とする「学童保育クラブ」を一体的に運営するもの。

長寿えがお課

住み慣れたまちでいつまでも暮らしたいという願いを大切にします。

10 居宅介護支援事業

36,817,000 円

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくために要支援・要介護認定を受けた人のケアプランを作成し、関係各所との連携強化を図りながら、要介護者の自立した在宅生活を支援していきます。

11 訪問介護事業

82,592,000 円

さまざまな制度に基づくホームヘルプサービスを行い、市民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、在宅生活を支援していきます。

16 地域包括支援センター

82,849,000 円

柏町、館・幸町地区の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、相談支援を行います。また「地域包括ケア」の中核機関として、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防ケアマネジメントなどを実施します。



▲元気づくり事業

障がい福祉課

その人らしく安心した生活ができる権利を守り、障がいのある人の自立や社会参加を支援します。

4 相談支援事業

17,652,000 円



障がい者やその家族が抱える福祉課題の相談に応じ、必要な情報の提供や助言、その他の障がい福祉サービスの利用支援など、必要な支援を行います。

5 法人後見事業

11,751,000 円

法人として成年後見業務を受任し、財産管理や身上保護を行うほか、市内で活動する市民後見人の後見監督を行います。

14 生活介護

36,524,000 円

一人ひとりに合わせた食事・排泄の介助や日常生活上の支援を行うとともに、音楽療法やスポーツレクリエーションなどの余暇活動を通じて、身体能力、日常生活能力の維持・向上のための支援を行います。

15 就労継続支援 B 型

54,623,000 円

一人ひとりに合わせた就労の機会や生産活動の機会を提供し、さらに知識や能力が高まった利用者に対して一般就労移行に向けた支援を行います。



▲おいしいクッキーを製作・販売しています



6 地域活動支援センター

12,813,000 円

障がいのある人に創作的活動や生産活動の機会を提供するため、さまざまな障がいの特性に対応できる教室事業を実施します。

また、理学療法士や作業療法士の指導のもと、機能回復訓練を実施します。



志木市社協会員加入のご協力ありがとうございました!!

令和元年度実績 **6,853,800円** (平成30年度実績 7,014,700円)

町内会の皆様のご協力などで集めていただいた令和元年度の社協会費の実績は、下表のとおりでした。皆様のご理解とご協力に深く御礼申し上げます。

協力地区	会費額	協力地区	会費額	協力地区	会費額
市場	280,500	西町	38,500	グリーンパーク志木	28,500
寿町	42,000	久保	80,000	南の森壹番街	212,500
上町	239,000	城ヶ丘	69,300	南の森貳番街	133,500
仲町	76,500	福住	162,500	東の森壹番街	164,500
双葉町	137,000	館	106,000	東の森貳番街	120,000
東町	190,000	羽根倉	210,000	中央の森壹番街	105,000
大原	112,500	上木	409,000	中央の森貳番街	148,000
中野	203,500	宗岡三区	278,500	中央の森参番街	118,500
柏	294,000	宗岡四区	277,500	柳瀬川	39,500
城	152,000	宗岡五区	170,000	柳瀬川団地	19,000
大塚	350,000	宗岡六区	278,000	ガーデンプラザ	10,000
中道	130,000	ニューハイツ	171,100	シーズクラブ	10,000
愛宕町	210,000	志木ハイデンス	111,400	事務局扱い(特別会員等)	966,000

☆会員会費は以下の事業に活用されています

<p>地域福祉サービスを充実するために (会員向けサービス)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 車いすの貸出 怪我などで一時的に車いすが必要になった人に貸し出ししています。 • 福祉車両のレンタカー料金補助 外出に介助を必要とする高齢者や障がいのある人の社会参加を促進するため、レンタカー事業者から車いすのまま乗り降りできる車両を借り受けの際の利用料金を補助します。 • たんぼぼ生活応援隊(住民同士の支えあい事業) 日常生活の困りごとを軽減するため、会員相互の助け合いにより、掃除や洗濯などの家事援助を行っています。 	
<p>地域のつながりをつくるために</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 町内会など地域福祉団体への助成 町内会などが行う世代間交流事業や福祉施設への訪問事業などへの事業費助成、町内会や障がい関係団体などへの運営費助成を行っています。 • サロン活動支援 地域住民が近所の集会所などに集まり、孤立を防止するサロン活動への運営費を助成しています。また、保険の加入や会場費支援・広報活動など、活動が継続できるよう支援しています。 	
<p>地域福祉の人材育成のために</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ボランティア講座 朗読、点訳、話し相手など、ボランティア活動をするきっかけとなるさまざまな講座実施しています。 • 障がい理解講座 同じ地域で暮らす障がいのある人への理解を深める場として講座を実施しています。 • 福祉教育の推進 子どもたちの福祉のこころを育てるため、市内の小中学校全校で、障がいのある人による講話や福祉体験学習などに積極的に取り組んでいます。 	

皆様の真心によって集められた会費は、会員向けのサービスに要する運営費用や共に生きる心を育む福祉教育事業等に活用されています。わたしたちが暮らす志木市の地域福祉を推進するため、令和2年度も引き続きご協力をお願いいたします。

案内 令和2年度地域福祉活動助成金交付申請の受付を開始しました。

社協会費・共同募金配分金を財源に、地域における豊かなコミュニティの創出や住民による自主的な地域福祉活動の推進を図るため、地域福祉活動を行う団体への支援として、次の活動に対して助成します。

内容	助成額
1 社会参加支援 障がいのある人や家族同士が交流し、悩みなどを相談しあえる場づくりを進めるための事業、また、障がいのある人との交流を深めるためのボランティア活動事業に必要な経費を助成します。	・障がいのある人やその家族で構成する団体 1団体につき3回まで 上限7万円(2・3回目は上限4万円) ・ボランティア活動団体 上限4万円、1団体につき1回
2 障がい者交流支援 障がいのある人と地域住民との交流を促進するため、福祉施設への訪問活動を行うための必要な経費を助成します。	1団体につき2施設まで/年度 上限3万円
3 生活サポート活動支援 高齢者や障がいのある人の生活支援を行う団体に対し、安定した運営を行うのに必要な経費を助成します。介護保険制度、障害者総合支援制度による収入がある団体は除きます。	1団体につき1回/年度 上限3万円 ※総会資料の提出が必要です。

※助成額は、参加人数や事業費の実績に応じて計算します。



令和元年度 助成団体
「おんどりクラブ」
高齢者や障がいのある人の食事会における料理提供と交流活動が中心のボランティア団体で、団体の運営費と食事会の事業費に対して助成しました。
問合せ/地域福祉担当 ☎048-474-6508

案内 小さな一歩を地域の力に！ 柏町ぞうきんプロジェクト

雑巾でちょこっとボランティアしませんか？
このプロジェクトは柏町の住民と生活支援コーディネーターとの話し合いから生まれました。

①一緒に作る！ちくちくカフェ開催
出入り自由、手ぶらでどうぞ！
と き/毎月第2火曜日
午前10時～正午
ところ/第二福祉センター多目的室1
※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止となる場合があります。お問い合わせください。

②タオルと雑巾の提供！
ご不用のタオルと雑巾を窓口にお持ちください。
受付場所/・高齢者あんしん相談センター柏の杜
・第二福祉センター

③家で作る！
10枚以上作りためたらご連絡ください。
取りに伺います。

※志木市シニアボランティア対象事業

雑巾の行き先/

- ・地域の防災備蓄として
- ・施設、学校、被災地など必要としている所へ送る
- ・地域のバザーなどへの出店

主催/柏町いきいき応援団

問合せ/高齢者あんしん相談センター柏の杜

☎ 048-486-5199

FAX 048-476-4000



案内 (特例貸付) 緊急小口資金について

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金にお困りの人に向けた緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付を、3月25日(水)から実施しています。

申し込みを検討されている人は、事前にお電話でご相談ください。

●緊急小口資金

対象者/新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

貸付上限額/10万円以内 ※ただし、特に必要と認められる場合は、20万円以内

貸付利子/無利子

●総合支援資金(生活支援費)

対象者/新型コロナウイルス感染症の影響を受け、失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

貸付上限額/・2人以上世帯 月20万円以内
・単身世帯 月15万円以内

貸付期間/原則3月以内

貸付利子/無利子

問合せ/総務担当 048-485-1177

案内 地域活動支援センター 教室事業にご参加ください。

障がいのある人が仲間と出会い、豊かな生活を送っていただけるよう教室事業を実施しています。それぞれの障がいに応じた支援体制を整えていますので、安心してご参加ください。

内容	とき
生花	第1 (水) 10:00 ~ 11:30
料理	第3 (木) 10:00 ~ 13:00
陶芸	第1 (水) 14:00 ~ 15:30
さわやか体操	第3 (水) 14:00 ~ 15:30
☆パステルアート	第4 (土) 14:00 ~ 15:30
☆おとこの木あそび	第1 (木) 13:30 ~ 15:30
☆写真	不定期 (年4回)
★パソコンサークル	隔週 (月) 10:00 ~ 12:00
★カラオケサークル	第2 (水) 10:00 ~ 12:00

対象 / 障がい者手帳をお持ちの人
 (☆印は、障がい者手帳がなくても参加できます。
 ★印は、詳細をお問い合わせください。)

参加費 / 材料費などの実費相当 (1回0円~700円)
申込み / 電話または直接窓口へ
問合せ / 地域活動支援センター ☎ 048-485-1800



生花教室

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止となる場合があります。

「放課後志木っ子タイムむねおか」がスタートしました！

今年度から宗岡小学校が放課後志木っ子タイム事業に移行となり、宗岡地区にある4つの小学校で行う児童の健全育成事業を志木市社協が運営しています。4か所の放課後志木っ子タイムが相互に連携を図り、遊び・学習・体験・交流などのさまざまな活動を通して、すべての児童にとって放課後が安心できる居場所となることを地域住民とともに構築してまいります。



♡ 皆様の真心ありがとうございました ♡

福祉事業寄附者 (受付順、敬称略、単位：円)

寄附者 (団体)	金額
白川恵美ネットワークイデューズ学院 (写真掲載)	100,000
渋谷 鉄男	10,000
総合福祉センター利用者	2,330
第二福祉センター利用者	2,762

【以上の寄附は、2月1日~3月31日までのものです】

料理ボランティア さくらんぼ様から子どもたちのために手づくりマスクをご寄附いただきました。



左右
志木市社協
白川恵美様
中村会長



☆令和元年度寄附金合計額 585,229円 (23件)

皆様からお預かりしたご寄附は、志木市の地域福祉を推進するために活用させていただきます。

☆令和元年度災害義援金合計額 203,475円

【内訳】

台風19号 (埼玉県内)	127,574円
台風19号 (全地域)	39,527円
北海道地震	20,120円
平成30年7月豪雨	10,354円
台風15号 (千葉県)	5,900円

この冬は暖冬だと天気予報で言われていたとおり、暖かな日が続きましたね。たしかに早朝家を出て駅へ向かうとき、いつもの冬ならサクサクと足元で霜柱を踏む音がしました。それがなかったように思います。街を歩く人も厚いコートや手袋をしている姿を見なかったように思います。

それなのに新型コロナウイルスはどんどん勢いを増し、それに感染する人の数を伝えるニュースの報は日ごとになるのを増やしています。外出の際にはマスク、手指の消毒の励行を盛んに言うようになりました。小・中学校もウイルスへの感染を恐れ休校となったようです。全国的には、卒業式を取りやめにする学校もあり、生涯のよき思い出になる行事をなくされた生徒さんたちには残念なことでしょう。一日も早く大切な学校行事が平穩に行われる日が来ますようにと願います。

今号の表紙では、住民同士の支え合い活動を推進するために「サロン」に対して、志木市社協が支援を強化することを伝えました。また、各家で不用になったタオル類を活用して行う「柏町ぞうきんプロジェクト」についてご紹介しています。ぜひご参加ください。

編集後記

広報編集委員 (H)

社協だよりは CD 版(音声のみ)もありますので、ご希望の方は地域福祉担当へお申し込みください。

「しき社協だより」は再生紙を使用しています